

容器内 総酸素量計

TPO 5000



さらに詳しい情報はこちら



TPO 5000は、飲料製造において容器内の総酸素量を最速で測定します。ヘッドスペース酸素と溶存酸素を一度に直接測定し、4分以内に結果を提供します。

www.anton-paar.com/apd-tpo-5000

TPO 5000がもたらす未来：容器内総酸素量を迅速に測定
 TPO 5000は、缶、ガラス瓶、ペットボトルからヘッドスペース酸素と溶存酸素（全包装酸素）を選択的に直接測定します。充填直後に迅速に測定するために、ラボや生産ラインの近くに装置を設置することができます。

主な特徴

- メンテナンスが容易な光化学式酸素センサで、ヘッドスペース酸素と溶存酸素を1台で選択的に測定可能
- 測定時間4分以内の市場で最も速い装置
- サンプルと位置決めが簡単、直感的なユーザーインターフェース
- 自動洗浄オプションにより、信頼性の高い結果を約束
- ステンレス製ハウジングと防滴設計により、プロセス環境にも対応
- LEDを搭載しているため、騒音の多い環境でも、生産工程全体を通じて装置の状態を即座に把握することができます；離れた場所からでも機器の状態を即座に確認できる
- 溶存二酸化炭素を迅速に測定するCO₂メーターCarboQCは、TPO 5000に簡単に接続できます；CarboQCは、飲料中の真の炭酸ガス量を選択的に測定する装置で、単独で使用することも、TPO 5000と組み合わせてTPOとCO₂の複合測定に使用することもできます。



TPO 5000



溶存酸素の測定範囲:	- 微量レンジセンサ: 0~2 ppm - ワイドレンジセンサ: 0~45 ppm
測定範囲 ヘッドスペース酸素	- 微量センサー0 hPa~45 hPa - ワイドレンジセンサー0 hPa~1,000 hPa
サンプルスループット	1時間に最大15サンプル
必要な供給	無酸素ガスが必要 追加のガス 洗浄
	N ₂ またはCO ₂ class 5 (CO ₂ 測定なしでTPO 5000を使用する場合) 圧縮空気、オイルフリー ¹ 脱イオン化したプロセス水、塩素フリー
通信インターフェース	- USB ×3 - イーサネット - CAN (アントンパール製機器のみ) - RS232
電源	AC 85~264V, 45~66HzまたはDC 88~370V
ディスプレイ	投影型静電容量タッチスクリーン搭載7インチLCDパネル
データの保存	最大5,000回分の測定データセット
寸法 (奥行×幅×高さ)	515 × 590 × 1120 mm
重量	70kg

¹ 圧縮空気接続を使用できない場合は無酸素ガスを使用可能。

